



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日

上場会社名 株式会社 朝日工業社

上場取引所 東

コード番号 1975 URL <http://www.asahikogyosha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高須 康有

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長副社長執行役員総務本部長兼社長室担当 (氏名) 池田 純一

TEL 03-6452-8181

四半期報告書提出予定日 2020年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	73,653	23.8	3,076	9.6	3,277	7.6	1,956	△5.7
2019年3月期第3四半期	59,484	2.8	2,807	△0.5	3,046	2.0	2,073	3.2

(注)包括利益 2020年3月期第3四半期 2,573百万円 (100.6%) 2019年3月期第3四半期 1,283百万円 (△55.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	306.33	—
2019年3月期第3四半期	324.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	77,677	31,822	41.0	4,983.35
2019年3月期	80,887	30,062	37.2	4,707.79

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 31,822百万円 2019年3月期 30,062百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	57.50	—	77.50	135.00
2020年3月期	—	50.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)配当金の内訳

2019年3月期第2四半期末 普通配当 37円50銭 特別配当 20円00銭 2019年3月期期末 普通配当 37円50銭 特別配当 40円00銭
2020年3月期第2四半期末 普通配当 37円50銭 特別配当 12円50銭 2020年3月期期末(予想) 普通配当 37円50銭 特別配当 12円50銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	97,000	9.0	3,300	△0.2	3,500	△4.5	2,000	△24.4	313.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	6,800,000 株	2019年3月期	6,800,000 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2020年3月期3Q	414,338 株	2019年3月期	414,273 株
------------	-----------	----------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	6,385,719 株	2019年3月期3Q	6,385,934 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3 四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3 四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 連結受注高	8
(2) 個別受注高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善を背景に個人消費の持ち直しが続いており、企業収益も高い水準で底堅く推移し、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外経済は、通商問題を巡る緊張、中国経済の先行き、中東地域を巡る情勢等、世界経済に与える影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの事業の環境は、設備工事業につきましても、政府建設投資が底堅く推移しており、民間の受注環境につきましても、設備投資は堅調に推移しております。しかしながら、受注価格競争の厳しさは続いており、施工面においても要員の不足や資機材の高騰などが懸念されている中で、採算性と施工体制を重視した事業活動を続けております。精密環境制御機器の製造販売事業につきましては、F P D（フラットパネルディスプレイ）製造装置向け製品は、中国を中心とする設備投資が続いており受注及び生産は堅調に推移いたしました。また、半導体製造装置向け製品は、底堅い半導体需要を背景に堅調に推移いたしました。

こうした経営環境の下で、当社グループは業績の向上に総力を上げて取り組んでまいりました。その結果、当第3 四半期連結累計期間の売上高は73,653百万円（前年同期比23.8%増加）、営業利益は3,076百万円、経常利益は3,277百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,956百万円となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

〈設備工事業〉

売上高	65,023百万円	（ 27.0%）
営業利益	2,036百万円	（ 35.1%）

受注高は52,281百万円で前年同期比3.1%の増加となりました。

売上高は、前年同期比27.0%の増加となり、営業利益は売上高の増加により前年同期1,507百万円から増加し2,036百万円となりました。

〈機器製造販売事業〉

売上高	8,629百万円	（ 4.0%）
営業利益	1,039百万円	（ △20.1%）

受注高は7,591百万円で前年同期比5.2%の減少となりました。

売上高は、前年同期比4.0%の増加となり、営業利益は売上総利益率の低下により前年同期1,300百万円から減少し1,039百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3 四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が77,677百万円（前年度末比3,209百万円減少）となりました。主な増加は、電子記録債権2,352百万円であり、主な減少は、受取手形・完成工事未収入金等5,357百万円及び現金預金999百万円です。

負債総額は45,855百万円（前年度末比4,969百万円減少）となりました。主な増加は、電子記録債務5,375百万円及び未成工事受入金1,887百万円であり、主な減少は、支払手形・工事未払金等10,960百万円です。

純資産は31,822百万円（前年度末比1,759百万円増加）となりました。主な増加は、利益剰余金1,141百万円及びその他有価証券評価差額金548百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年11月8日に発表いたしました2020年3 月期第2 四半期決算短信における業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	12,822	11,823
受取手形・完成工事未収入金等	40,416	35,059
電子記録債権	3,710	6,062
製品	5	3
未成工事支出金	1,177	1,236
仕掛品	1,328	1,126
材料貯蔵品	132	151
その他	1,261	1,476
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	60,853	56,936
固定資産		
有形固定資産	6,037	5,877
無形固定資産	1,067	1,147
投資その他の資産		
投資有価証券	11,792	12,589
その他	1,159	1,146
貸倒引当金	△23	△20
投資その他の資産合計	12,928	13,714
固定資産合計	20,033	20,740
資産合計	80,887	77,677
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	26,150	15,189
電子記録債務	11,400	16,776
短期借入金	3,800	3,030
未払法人税等	568	34
未成工事受入金	1,495	3,382
完成工事補償引当金	59	73
工事損失引当金	230	213
役員賞与引当金	129	-
訴訟損失引当金	-	522
その他	2,388	2,153
流動負債合計	46,223	41,375
固定負債		
長期借入金	1,800	1,350
退職給付に係る負債	1,879	1,679
役員退職慰労引当金	359	373
その他	562	1,076
固定負債合計	4,601	4,479
負債合計	50,824	45,855

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,857	3,857
資本剰余金	3,721	3,721
利益剰余金	19,372	20,514
自己株式	△743	△743
株主資本合計	26,208	27,350
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,329	4,878
為替換算調整勘定	101	87
退職給付に係る調整累計額	△576	△493
その他の包括利益累計額合計	3,854	4,471
純資産合計	30,062	31,822
負債純資産合計	80,887	77,677

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3 四半期連結累計期間 (自 2018年4 月1 日 至 2018年12月31 日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 2019年4 月1 日 至 2019年12月31 日)
売上高	59,484	73,653
売上原価	52,258	65,736
売上総利益	7,225	7,916
販売費及び一般管理費	4,417	4,840
営業利益	2,807	3,076
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	212	236
保険返戻金	37	-
その他	37	36
営業外収益合計	290	275
営業外費用		
支払利息	29	27
為替差損	3	7
コミットメントフィー	17	37
その他	2	2
営業外費用合計	52	74
経常利益	3,046	3,277
特別利益		
固定資産売却益	-	0
投資有価証券売却益	51	17
特別利益合計	51	17
特別損失		
固定資産処分損	17	1
訴訟損失引当金繰入額	-	550
特別損失合計	17	551
税金等調整前四半期純利益	3,080	2,743
法人税、住民税及び事業税	345	465
法人税等調整額	661	322
法人税等合計	1,006	787
四半期純利益	2,073	1,956
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,073	1,956

(四半期連結包括利益計算書)
(第3 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3 四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,073	1,956
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△833	548
為替換算調整勘定	△25	△14
退職給付に係る調整額	68	82
その他の包括利益合計	△790	617
四半期包括利益	1,283	2,573
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,283	2,573
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前第3 四半期連結累計期間（自 2018年4 月1 日 至 2018年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	設備工事 事業	機器製造 販売事業	合計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	51,184	8,300	59,484	—	59,484
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	13	—	13	△13	—
計	51,197	8,300	59,497	△13	59,484
セグメント利益（注）	1,507	1,300	2,807	—	2,807

（注）セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3 四半期連結累計期間（自 2019年4 月1 日 至 2019年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	設備工事 事業	機器製造 販売事業	合計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	65,023	8,629	73,653	—	73,653
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	—	8	△8	—
計	65,032	8,629	73,662	△8	73,653
セグメント利益（注）	2,036	1,039	3,076	—	3,076

（注）セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 補足情報

(1) 連結受注高

(単位：百万円)

区 分	前年同四半期 2019年3月期 第3四半期連結累計期間	当 四 半 期 2020年3月期 第3四半期連結累計期間	比 較 増 減	増 減 率
設 備 工 事 事 業	50,728 (86.4 %)	52,281 (87.3 %)	1,552	3.1 %
機 器 製 造 販 売 事 業	8,006 (13.6 %)	7,591 (12.7 %)	△415	△5.2 %
合 計	58,735 (100.0 %)	59,872 (100.0 %)	1,136	1.9 %

(2) 個別受注高

(単位：百万円)

区 分	前年同四半期 2019年3月期 第3四半期累計期間	当 四 半 期 2020年3月期 第3四半期累計期間	比 較 増 減	増 減 率
設 備 工 事 事 業	48,736 (85.9 %)	51,723 (87.2 %)	2,987	6.1 %
機 器 製 造 販 売 事 業	8,006 (14.1 %)	7,591 (12.8 %)	△415	△5.2 %
合 計	56,743 (100.0 %)	59,315 (100.0 %)	2,572	4.5 %